

赤崎地区公民館だより

11月号

あかさき

題字 山基洞宗



歳時記

▶二十四節気：小雪 しょうせつ 11月22日～12月6日頃

雪が降り始めるころ。積もるほど降らない雪という意味。お歳暮の準備をする期間。

- ❄️ 11月22日～11月26日頃 虹蔵不見（にじかくれてみえず）曇り空が多くなる頃。陽射しが弱まり、虹を見ることが少なくなる。
- ❄️ 11月27日～12月1日頃頃 朔風払葉（きたかぜこのはをはらう）冷たい北風が、木々の葉を落とす頃。朔風とは北風のこと。
- ❄️ 12月2日～12月6日頃 橘始黄（たちばなはじめてきばむ）日本に古くからある柑橘類の橘の実が黄色くなる頃。不老不死の実と言われ大切にされてきた。



▶二十四節気：大雪 たいせつ 12月7日～12月21日頃

本格的な冬の到来。新しい年の準備をはじめ「正月事始め」の時期。

- ❄️ 12月7日～12月10日頃 閉塞成冬（そらさむくふゆとなる）全てが閉じられたような冬の訪れ。「塞ぐ」とは人々を守るという意味でもある。
- ❄️ 12月11日～12月15日頃 熊蟄穴（くまあなにこもる）熊が冬ごもりの時期に入り、穴にこもる頃。しまりすや蛙も冬籠。
- ❄️ 12月16日～12月20日頃 鱒魚群（さけのうおむらがる）海で育った鮭が、産卵のために自分の生まれた川へと里帰りをする頃。



町民文化祭

▶ 10月4日(金)～7日(月) 町民文化祭浜坂会場展示



左はささゆりさんの作品。介護施設の作品は、年々完成度が高くなっていて、驚きます。作る楽しさが伝わってくる、そんな作品です。

右は指杭の宮階愛子さんの、押し花絵。細密画のようです。押し花で描かれていることをふと思い出し、はっとします。



▶ 10月29日(日) 指杭：防災訓練 **地域の行事** ▶ 11月15日(水) 赤崎：お花の植え替え



指杭恒例の防災訓練。若者も高齢者も女性も男性も皆で放水訓練の練習をします。だって、昼間にお家にいるのは、ほとんど高齢の女性ですから。私はまだ一度しか経験ないので、ちゃんと水出せるか心配です。洪水の際の避難経路の確認なども毎年確認しておく目安ですね。



赤崎の皆さん、毎度、地区公民館のお花も植えてくださりありがとうございます。せっかく植えたばかりのお花も、何度も鹿に食べられてしまいますが、いろいろ工夫をし守っておられます。

各地域でも一斉に花の植え替えを行っていました。町中、どこも新しい土と花で生き生きとしています。寒い季節、どんより曇ったお天気の多い地域に、街のあちこちにお花があると、ちじこまった体も心もほっこりします。

*もっと知りたい災害と防災*冬季特別号

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第2回

▶ 山津波：温故知新

赤崎地区（指杭、田井、赤崎、和田）は、集落と日本海の間には山があり、直接は津波の心配がありません。田井の浜の入り口のところは標高20m余りですので、仮にそこを越える大規模な津波の時には浜坂や香住の中心部は壊滅的となるでしょう。前回少し紹介しました津波は恐ろしい事象の代名詞のように使われ、本来の津波以外に、暴風津波（台風などによって起こる高潮のこと）、山津波（土石流のこと）などと言われます。本地区は地震による地震津波や暴風津波の心配はないですが、山津波は気にしておく必要があります。

近年、大雨が降るたびに、気候変動との関係が報道されています。地球規模の温暖化の状況により降水への状況が変わってきます。日本列島は温暖化が進行するにつれ、降水量が増加し、極端な高温や大雨が強く頻繁に起こることが示されています（気候変動2021 自然科学的根拠）。明治・大正時代は産業革命以降の人為的な温暖化はまだ小さい時ですが、本地区においては大災害が発生しています。一方、近年、本地区は不気味なほど大きな災害には遭っていません。大災害がいつ発生するかは分かりませんが、明治・大正期の大雨に気候変動の影響が加われば相当な規模になるはずで、まさに、「故きを温ねて新しきを知る」です。

昔、赤崎小学校の前に、三和崎尋常小学校がありました。その時代に、本地区及び周辺で起きた未曾有の大雨による山津波災害を二つ紹介したい。地域を襲った豪雨災害は他の地域の大災害とは異なり、身近に感じられ、臨場感があります。まず、「三和崎小学校」沿革史から、明治26年（1893）10月、三尾、赤崎および和田地区を襲った大災害を振り返りたいと思います。

「三和崎小学校」沿革史より

明治廿六年十月十一日ヨリ降雨打
続キ 十四日午前第五時頃二至リ
卯ノ方位（東）二当リテ強風起リ
雨モ又随テ（したがって）烈シク之
ヨリ漸時猛烈ヲ加ヘ同九時頃ヨリ
風位丑寅（北東）ニ変シ暴風雨層
一層ヲ増シ 全（同）十一時二至リ
テ八和田川ノ溪流溢漲シテ人家ヲ
浸シ水勢急激渦乱桑田ヲ毀（こわ
す）ト觀レハ既ニ洋々洗滌シ去リ
テ跡ヲ止メズ 或ハ一條ノ波瀾ヲ
起スト思ヘハ土石ヲ集メテ丘陵ノ
形ヲ作り変幻出没名状スヘカラス
遂ニ一望泥海トナリ風八樹木ヲ碎
断シテ土石ノ小片ヲ天空ニ捲キ時
ニ泥土ヲ混シテ之レヲ降シ雨ハ霰
カト疑ハレ又？（石偏に白）カト
妖ム風雨聲相應シ百千ノ雷一時ニ
落ツルガ如ク山悲ミ樹震ヒ地盤鳴
叫シテ將ニ（まさに）碎破セント
ス慘愴荒涼譬フルニ（たとえる）
物ナキナリ

・ ・ ・ 略 ・ ・ ・

和田村戸数六十四戸
内 家ノ形ナキモノ 二十戸
覆没シテ柱ヲ存スルモノ 廿二戸
恙ナキモノ 廿二戸
田畑ノ積（河原）トナリタルモノ
概テ 三十四町歩
山崩ノ箇所 数百ヶ所余

圧死者38名と和田地区だけでこの酷い状況は驚異的です。一般に非常に強く短時間の雨の範囲は狭く、このように数時間に及ぶ豪雨はある程度広範囲に及びます。図1に見られるように和田の南に久谷があり、和田と同様、山に囲まれ西に開いていて土砂災害を受けています。宮ノ下薬師堂にはこの時の記録が彫り物として次のように遺されています。

図1 赤崎地区周辺の地形図（スーパー地形図より）
*四角で囲った地名は明治26年10月豪雨で山抜け（山津波）が発生した集落



千時明治二拾六稔十月五六兩日洪水二付山岳崩壊數百箇所ニ涉水量知ルニ由ナキ本村之如キ八耕有地三拾五町余戸數六拾余戸耕地一トシテ保存地無之皆山川之如シ人家流失多シ 死亡者拾余人負傷者數拾人半潰人家全部ト云ニ過キス此薬師堂御靈共二流失セシヲ以テ明治二拾九年五月再修繕ヲ企テ全ク七月造立ス（月日が十月五六兩日とあるが、旧暦の九月五・六日が新暦の十月十四十五日に相当するため、交錯していると思われる）

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第2回

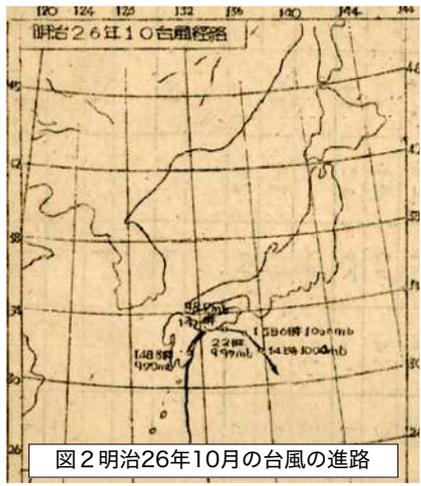


図2 明治26年10月の台風の進路

久斗小学校創立百年誌にもこの時の水害のことは、「久斗川大洪水（10月14日）、和田川土砂崩れ死者多数、本校も床上（7寸）浸水し、10月末まで臨休」とあります。写真でつづる浜坂町によりますと、この大雨により、山揚げが記録されているのは、三尾、赤崎、和田、久谷、対田および田井です。

この災害には台風が関係しているようで、中国地方の自然災害記録（中国建設弘済会）によると、図2に示すように明治26年10月11日沖縄東方にあった熱帯低気圧は台風へ成長し、14日に九州へ上陸、宮崎県沿岸部を北上して四国に再上陸後、進路を東から南東に変え紀伊半島沖で消滅し、この影響で中国地方では11日から雨が続き、14日には暴風雨となり、総雨量が鳥取県境港で450mm、岡山県勝山で383mmとなったと報告しています。また、この災害は中国地方において明治時代では人的被害が最多となりました。岡山県では連年の災害で伝染病が大流行し明治26～28年に8,500人が亡くなったとあります。なお、この頃浜坂でもコレラが流行したとの記録があります。四国地方にも10月14日台風、被害甚大との記録が少なからずみられます。

次に、大正7年（1918）9月の災害です。14日桃観トンネルの餘部側で発生した山津波は、西の久谷側に下り勾配となっているトンネルの中を走り、久谷地区を襲いました（日本海新聞 2023.7.14）。それだけではなく、軌道の築堤の崩壊、周囲の山の崩壊も重なり、久谷地区は大災害となりました（久谷村のあゆみ）。この時、鳥取市を流れる千代川では、流域平均48時間雨量204mmを記録し、既往最大流量となり、鳥取市内が浸水しました（国土交通省）。大正7年9月の日雨量は香住で520mm、浜坂で509mmとの記録（矢田川水系河川整備計画）があり、本地域周辺で降った雨の記録として銘記すべきものです。

この頃に起こった著名な土砂災害を2つ紹介します。奈良県十津川村は明治22年（1889）8月18日～20日、未曾有の豪雨に襲われ、死者168名に及ぶ大被害となりました。この時、山が崩れ、川が堰き止められて天然ダムが形成、その後崩壊しています。この災害で生活基盤を失った600戸、2489人が北海道へ移住し、新十津川村を建設しました（奈良県十津川村）。122年後の2011年9月紀伊半島豪雨が発生したことは記憶に新しい。1892年7月23日の台風による大雨で徳島県南部を流れる那賀川の上流で高磯山が25日崩壊し、高さ71mの天然ダムが那賀川を堰き止めました。湛水は0.6m/時間で上昇し、下流では急激に減水、52時間後の27日午後4時、天然ダムが決壊しました（寺戸恒夫）。

本年8月の台風7号による大雨は鳥取県中部から矢田川流域にかけて災害をもたらしました。幸い、本地区は大雨になりませんでした。新温泉町内でも内水被害がありました。兵庫県によると、この時24時間降雨は、対田で218mmでした。私が円筒形に近いゴミ箱で測ったところ、14日夕刻から15日夕刻まで230mmぐらい降ったと見ていましたので対田とほぼ同じぐらいの雨が降っていたと考えられます。村岡から小代にかけて広い範囲で300mm前後の雨となり、矢田川上流部で土砂災害、下流部で浸水被害が発生しました。なお、この台風は和歌山県潮岬付近に上陸した後、北西に進み、鳥取県と岡山県に線状降水帯が発生しました。学生時代に習った季節毎の台風のコースは最近当てはまらないものが多いと感じていますが、ずっと昔にも一般的なコースから外れたものはあってそれが異なる場所に災害を引き起こすことが繰り返されてきたのかもしれない。

さて、起こったことの記録も重要ですが、災害発生前の避難のことを考えると土砂崩れや氾濫が雨の累加と共にどのように発生するのかということも推定できることも重要となります。地区内4集落はそれぞれ個別の谷の土石流を警戒する必要があります。それぞれの谷は固有の特性を有しています。それぞれどれほどの雨が降っていて谷川の水はどういう状況になっているのかを大雨の時には監視することが重要となります。

▶ 次回「土砂災害の発生危険度」に続く ◀

<参考文献・関連情報>

- 
 ■ 気候変動2021 自然科学的根拠
https://www.mext.go.jp/content/20230531-mxt_kankyuu-100000543_9.pdf
- 
 ■ 中国建設弘済会 明治26年10月 台風洪水
http://www.ccba.or.jp/archives/pdf/disaster_M26.10.pdf
- 
 ■ 日本海新聞 2023.7.14 大正7年豪雨で甚大な被害（有料記事）
<https://www.nnn.co.jp/articles/-/91134>
- 
 ■ 矢田川水系河川整備計画
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks13/documents/160kyada.pdf>
- 
 ■ 国土交通省 中国の一級河川 千代川
https://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kasen/jiten/nihon_kawa/0709_sendai/0709_sendai_02.html
- 
 ■ 奈良県十津川村 十津川の「歴史」
<https://www.vill.totsukawa.lg.jp/about/history/>
- 
 ■ 寺戸恒夫：徳島県高磯山崩壊と貯水池防災、地理科学
https://doi.org/10.20630/chirikagaku.14.0_22
- 
 ■ 兵庫県防災（気象）情報
<https://web.bosai.pref.hyogo.lg.jp>

筆者紹介：田井 田中茂信：昭和56年（1981）から建設省、後に国土交通省で主に水資源開発や水災害対策に関わる仕事に従事。水災害リスクマネジメント国際センター（ICHARM）を経て、京都大学防災研究所水資源環境研究センターで8年余り研究を行う。令和4年4月末に定年退職を機に生まれ故郷に帰る。（詳細は10月号をご覧ください）

5年連続のプログラム 上山高原エコミュージアム

リース作り体験 正月の寄せ植え

12月3日(日) 12月10日(日)

- 時間: 午後13:30時~15時
- 場所: ふるさと館 2階(体験室)
- 対象: 中学生以上を講師に迎え、ドライフラワーで飾り付けリースを作ります。
- 定員: 10名
- 参加費: 1500円
- 持ち物: 指定ハサミ

正月飾り作り体験

12月3日(日)

- 時間: 午前9時~12時
- 場所: ふるさと館
- 対象: わらで正月飾り(メダカ水かき) (5才以上)
- 定員: 10名
- 参加費: 1000円
- 持ち物: ハサミ
- 締め切り: 11月27日(月)
- ※わらははこらで準備します。

この冬 芸観大生があなたのまちにやって来る!

但馬に演劇を届ける2023

たじたび★但馬ツアー

主催 但馬旅人生活拠点

内容

- 演劇作品上演
- レクリエーション
- おぼろし会

巡回日程

- 11/11 赤崎
- 11/26 朝来
- 12/3 三橋
- 12/17 但馬
- 2024年 1/7 新温泉
- 2/18 香美
- 2/10 佐野
- 1/12 成東公演
- 1/8 豊父

お問い合わせ: ttib.cac@gmail.com

「渡し舟ーからむしの営み」展

素材の源流を辿る

『渡し舟ーからむしの営み』展

2023年11月3日(金) - 2024年1月28日(日)

時間 | 11:00-21:00

会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery



12月カレンダー

▼移動図書館 第4次確

和田 14:25-14:40 赤崎 14:50-15:05
田井 15:50-16:05 指杭 16:10-16:25

日	月	火	水	木	金	土
26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日
●いい風呂の日(ゆーらく館) ●観戦バレーボール大会(浜体) 浜坂病院50周年記念式典(夢ホ) 大安	赤口 望(満月)	田井いきゞ百歳体操 先勝	赤崎いきゞ百歳体操 友引	先負	●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●年末の交通事故防 止運動 伝減	●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 大安
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●年末の交通事故防 止運動 ●正月飾り リース作り(上山) ●近隣文化祭(文化会館) 赤口	先勝	田井いきゞ百歳体操 友引 下弦	赤崎いきゞ百歳体操 先負	●宇都野学園 定例講座(多目) 伝減 大雪	大安	●明星認定こども園 発表会 赤口
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●ちょっと早めのクリスマス(牧公) ●正月の寄せ植え(上山) ●卓球教室(小・中・高校生)(健公) 先勝	友引	田井いきゞ百歳体操 先負	●浜坂北小・温泉小 個別懇談会 赤崎いきゞ百歳体操 大安 朔(新月)	●第6回人権セミナー(町セ) 赤口	●浜坂中個別懇談会 先勝	友引
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●朝市・感謝デー(上山) 先負	●浜坂東小 個別懇談会 伝減	田井いきゞ百歳体操 大安	赤崎いきゞ百歳体操 赤口 上弦	先勝	●小・中学校 終業式 友引 冬至	●X'masケーキ作り(牧公) 先負
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●ローストビーフ作り(牧公) 伝減	大安	●いい風呂の日(ゆーらく館) 田井いきゞ百歳体操 赤口	赤崎いきゞ百歳体操 先勝 望(満月)	公民館だより発行 友引	●消防団年末特別 警戒~30 先負	伝減
31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
大安 ●23:45 楞嚴寺除夜の鐘	元日 赤口 ●... 楞嚴寺除夜の鐘	●リフレッシュパークゆむら新春カ 先勝	友引	先負 下弦	伝減	●スキー教室(牧公) ●新春かるた大会(夢ホ) 大安 小寒

赤崎地区公民館HP <http://akasaki.strikingly.com/>
Akasaki Community Center 赤崎地区公民館へのお問い合わせ
 ☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地
 ☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563
 電話(携帯) 090 8233 0843
 Mail toshienikaido@icloud.com
 メールアドレスQRコード➡

